

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も大切に保管してください。**

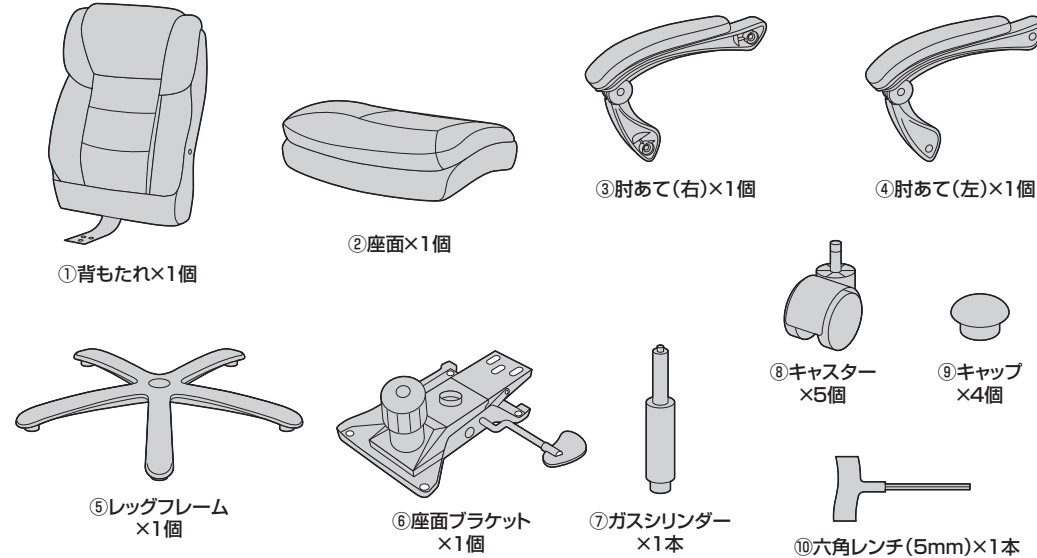
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

**完成図**

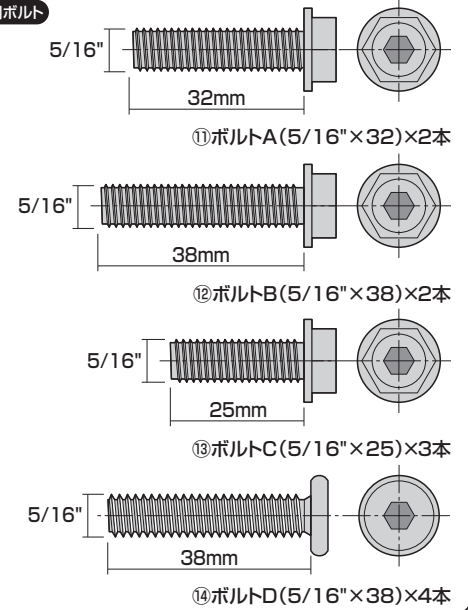


**組立部品**

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCL21など)と下記の部品番号(①~⑭)と部品名(ボルトAなど)をお知らせください。



**使用ボルト**



<組立てに必要な人数>

**大人2人以上**

<用意していただくもの>

・手袋(ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

**チェアの品質表示**

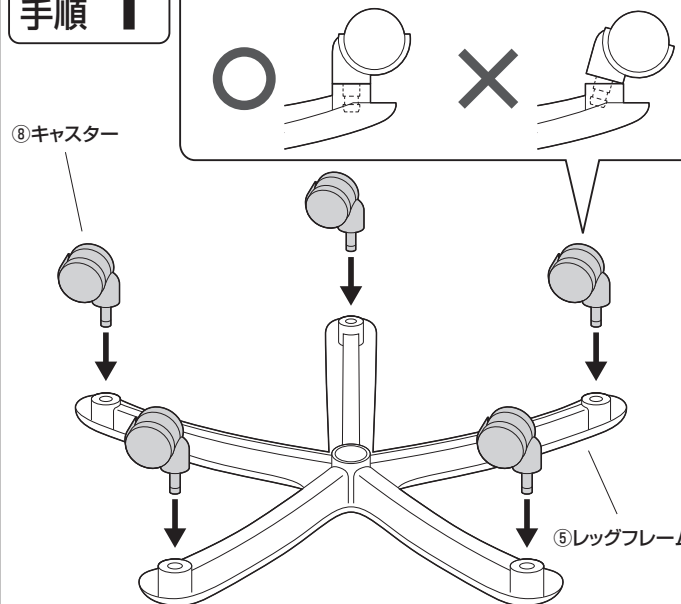
構造部材：座部・背もたれ部/合板、脚部/スチール 肘あて部/PP+PU  
キャスター部/ナイロン  
張り材：PULゼー  
クッション材：ウレタンフォーム

**<使用上の注意>**

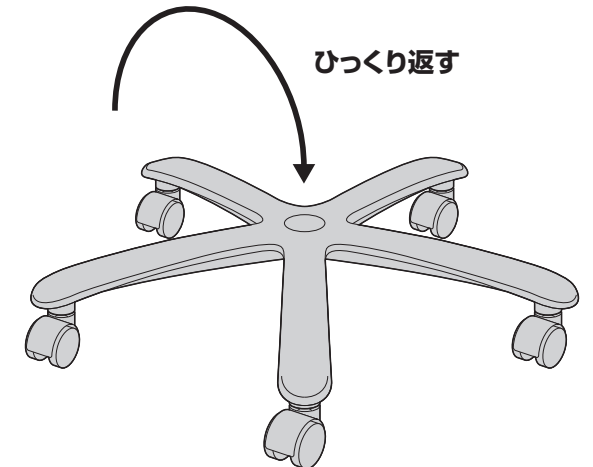
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

**手順 1**

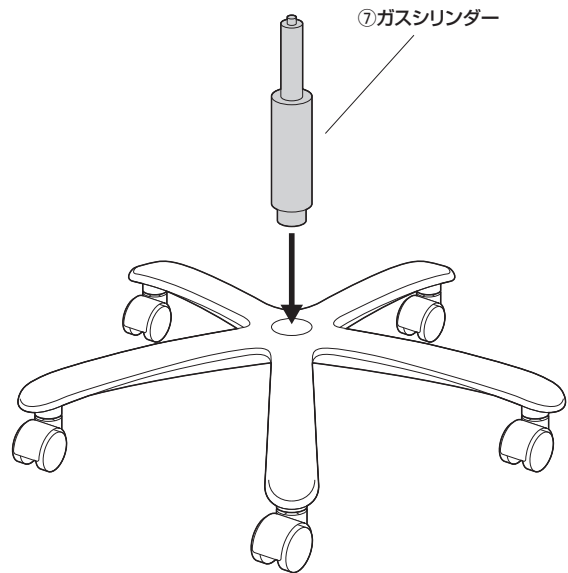
**<横から見た図>**



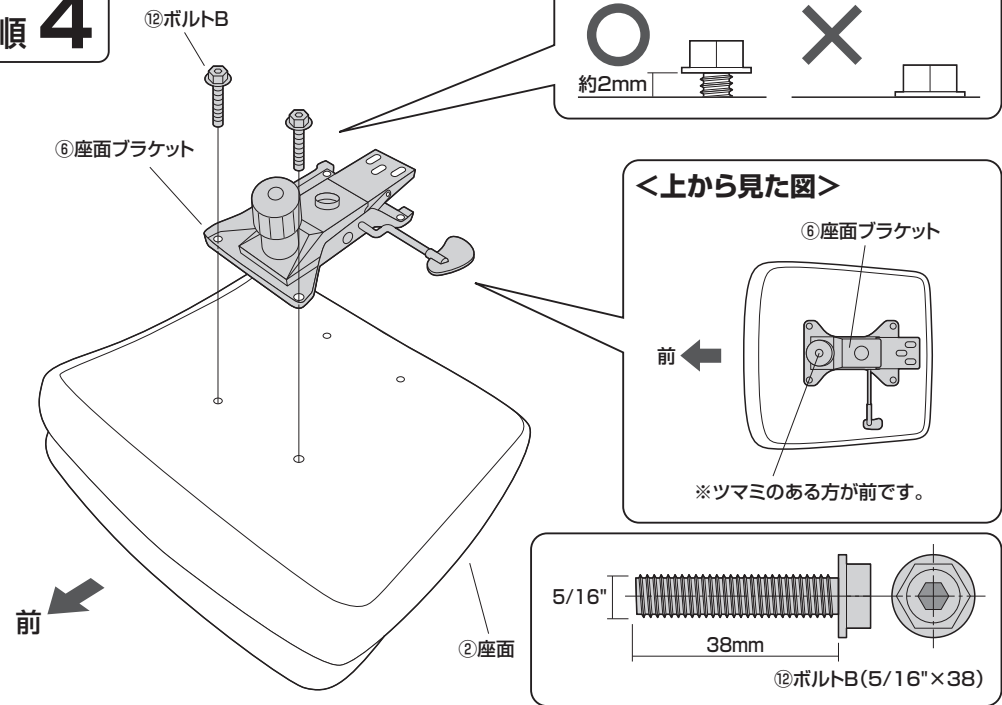
**手順 2**



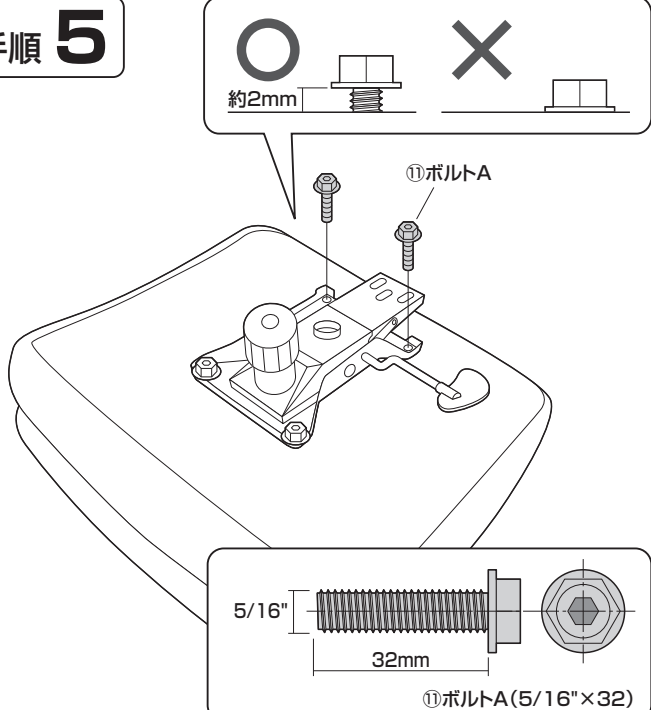
### 手順 3



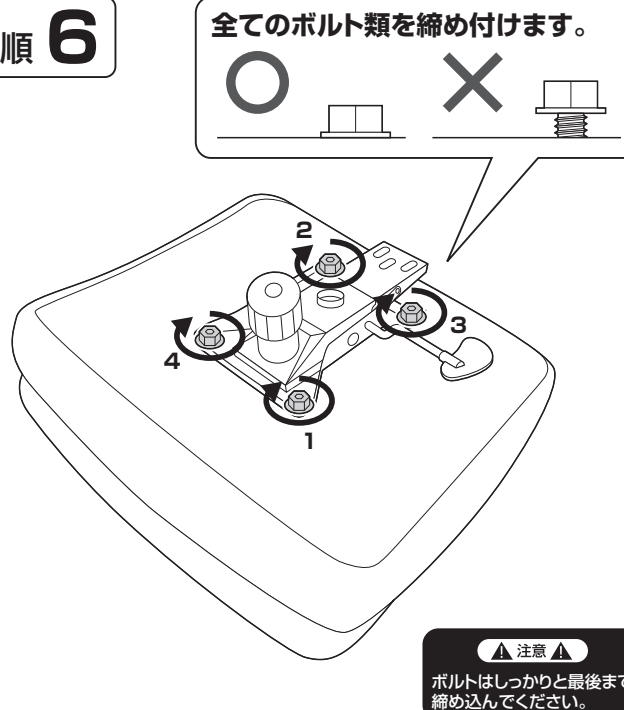
### 手順 4



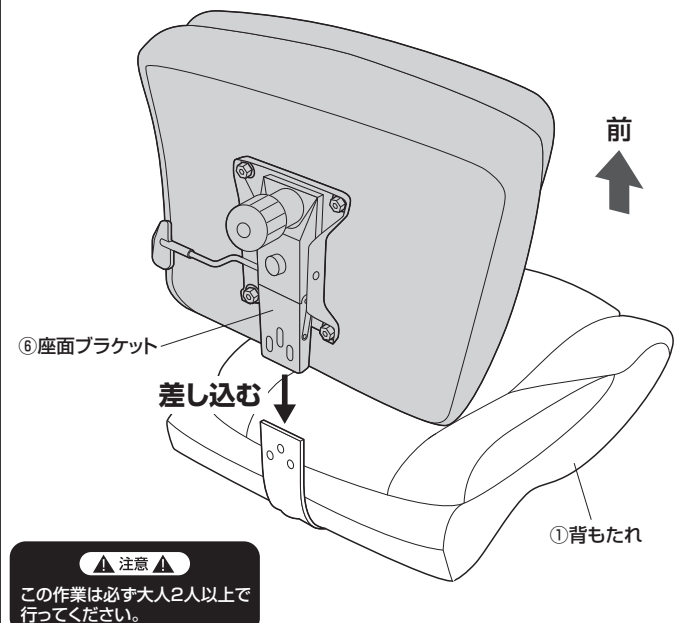
### 手順 5



### 手順 6



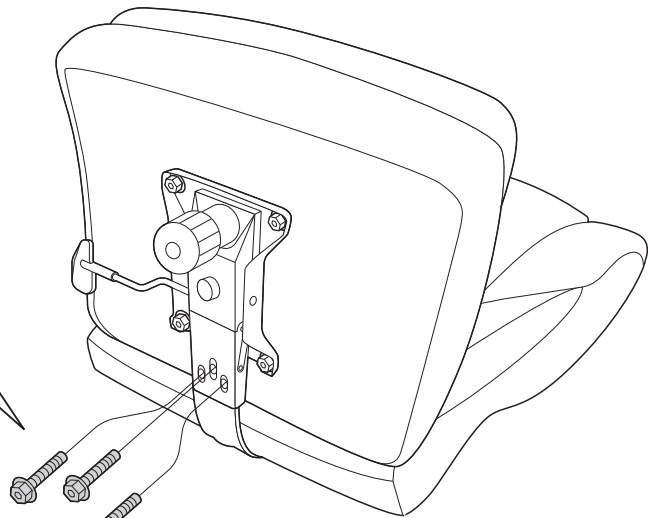
### 手順 7



# 手順 8

○ 約2mm

×



⑬ ボルトC

5/16"

25mm

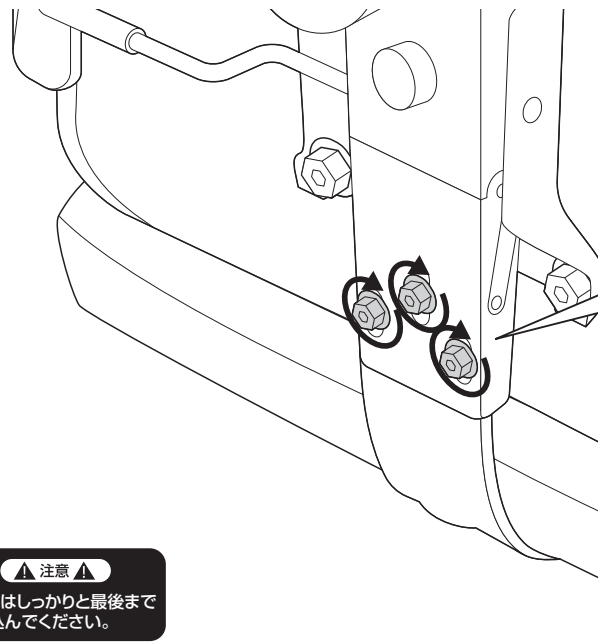
⑬ ボルトC (5/16"×25)

# 手順 9

全てのボルト類を締め付けます。

○

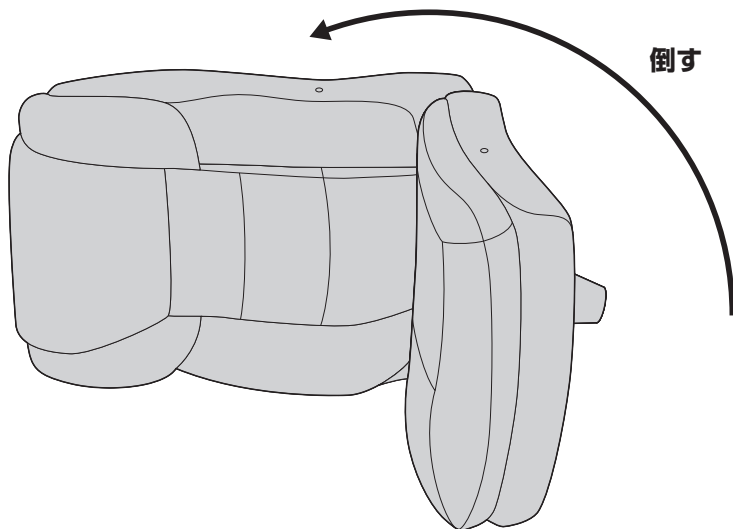
×



▲ 注意 ▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

# 手順 10



倒す

# 手順 11

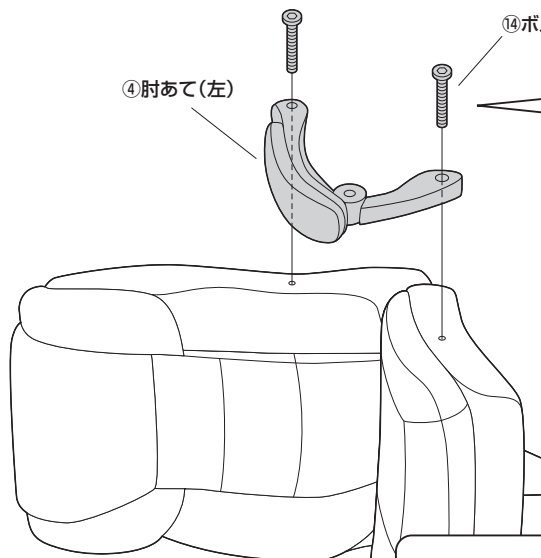
全てのボルト類を締め付けます。

○

×

④ 肘あて(左)

⑭ ボルトD



▲ 注意 ▲

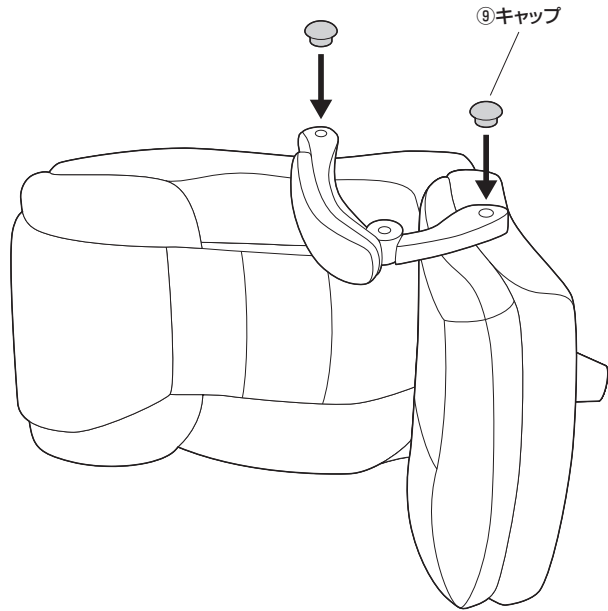
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

5/16"

38mm

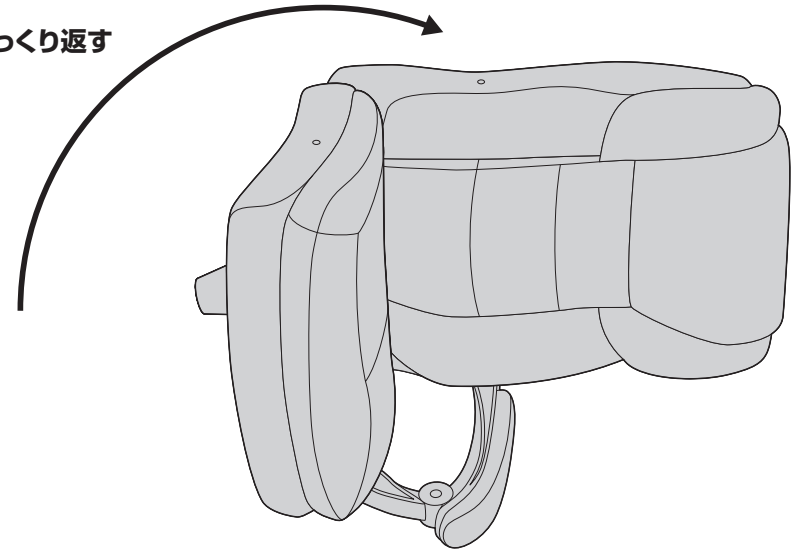
⑭ ボルトD (5/16"×38)

# 手順 12

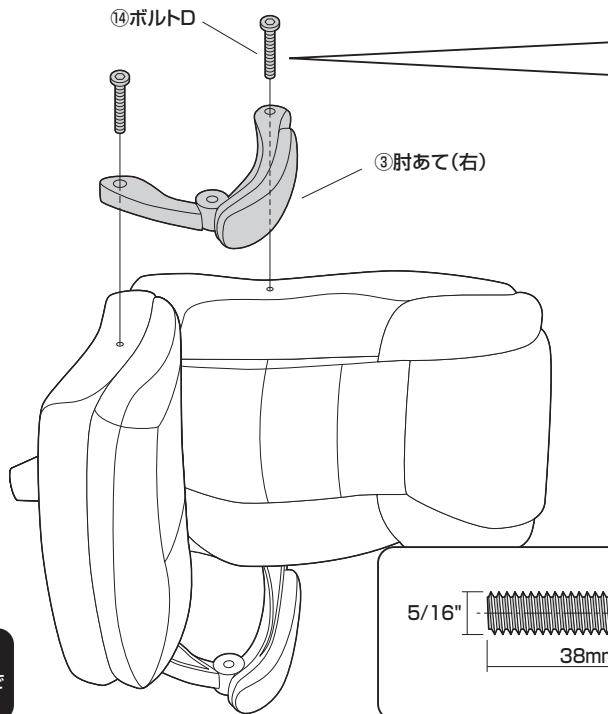


# 手順 13

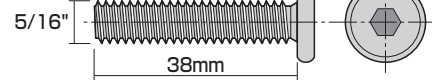
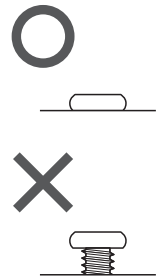
ひっくり返す



# 手順 14



全てのボルト類を締め付けます。

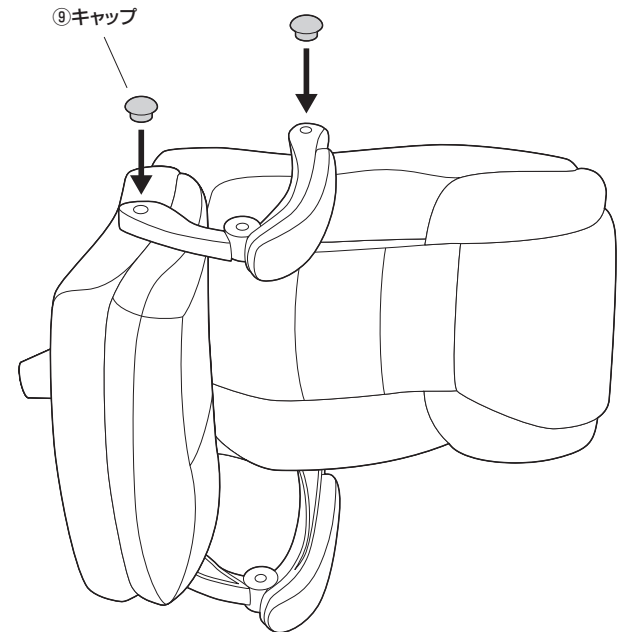


⑭ボルトD(5/16"×38)

▲注意▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

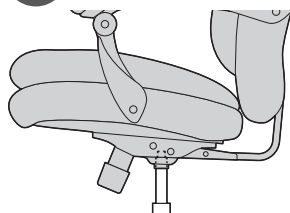
# 手順 15



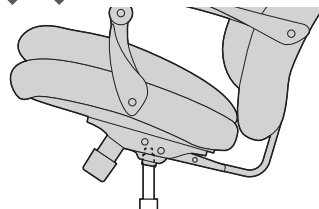
# 手順 16



○ まっすぐ奥まで  
差し込まれている



✕ ななめに  
差し込まれている

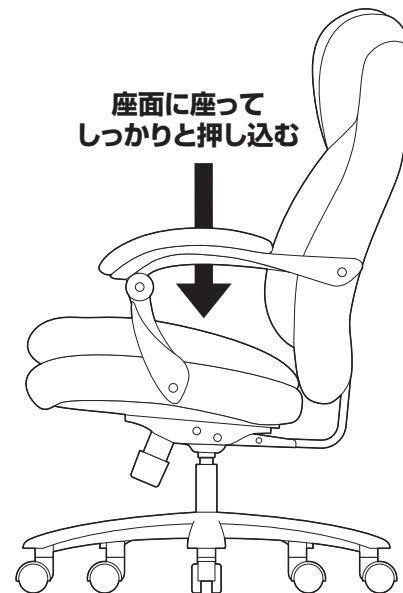


▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で  
行ってください。

# 手順 17

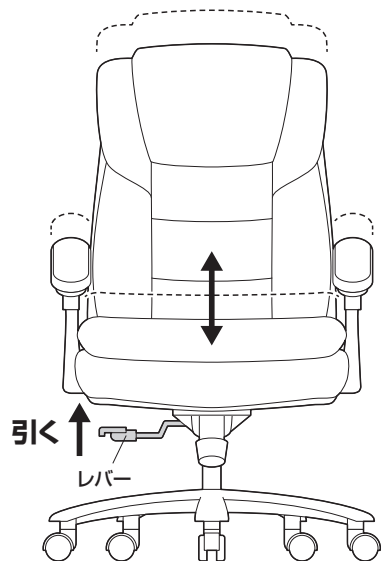
座面に座って  
しっかりと押し込む



▲ 注意 ▲

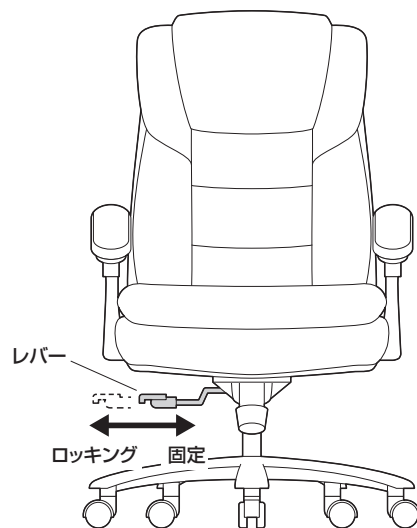
体重の軽い方は何度も体重をかけて、  
確実に押し込んでください。

## 高さの調節方法

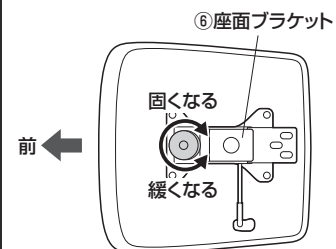


## ロックングの方法

レバーを引き出すと、ロックングできます。  
レバーを差し込むと、3段階で固定できます。



### <下から見た図>



下から見て、ツマミを時計回りに回すと  
ロックングが固くなり、反時計回りに回  
すと緩くなります。

